

海軍公報

(部内限) 第二千七百二號

昭和十二年八月三十日(月)

海軍大臣官房

○令 達

官房機密第三四七三號

昭和十一年官房機密第三三三八號ニ依リ昭和十二年度ニ於テ採用スベキ各種練習生ノ員數中左ノ通改正ス
昭和十二年八月三十日

海軍大臣

表中普通科電信術ノ部徴兵ノ項ヲ左ノ如ク改ム

徴 兵 三三〇 二二〇 二八〇 八一〇

(昭和十一年十二月十八日公報(部内限)参照)

官房機密第三四七四號

第四十五期、第四十七期普通科電信術練習生ノ修業期間ハ特ニ七箇月以内トス
昭和十二年八月三十日

海軍大臣

官房第四四八九號

當分ノ間海軍戰時給與規則ニ依リ適宜ノ糧食ヲ給スル場合ニハ別表ノ金額以内ニ於テ處辨スベシ
戰地ニ在リテハ嗜好食料ハ一食ニ付七錢ヲ給ス
本令ハ昭和十二年八月一日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス
昭和十二年八月三十日

海軍大臣

(別表)

區	分
適 宜	食一 一食ニ付 四十錢
夜 食	食一 一食ニ付 十 錢
一	本表ノ食費ハ之ヲ食料ニ換給セズ
二	適宜ノ糧食ヲ給スルトキハ嗜好食料ヲ支給セズ

海軍公報(部内限) 第二千七百二號

昭和十二年八月三十日

七八三

官房第四四九〇號 昭和十二年八月三十日
 向ノ事變ニ關シ海軍戰時給與規則ノ適用ヲ受クル艦
 船部隊(特設艦船部隊ヲ含ム)ニ於テハ當分ノ間海軍
 給與令施行細則第二十表ニ依ルノ外別表ニ依リ糧食ヲ
 増給スルコトヲ得

昭和十二年八月三十日
 海軍大臣
 (別表一葉添)七八五頁ノ次添付

官房第四四九一號
 今次事變ニ於ケル鹵獲品ノ取扱ニ付テハ海軍戰利品取
 扱規程ヲ準用ス
 昭和十二年八月三十日
 海軍大臣

○通牒

(海軍諸例別卷三三三〇ノ裏ニ入ル)

官房第四四六六號
 昭和十二年八月三十日
 海軍大臣
 關係各所屬長官殿 昭和十七年官房第四四八六號ニテ本號ヲ止

海軍諸例
 則登載

今次事變ニ關係セル海軍軍人軍屬以外ノ
 者死歿シタルトキノ身上取扱ニ關スル件
 通牒

今次事變中支那及其ノ沿海ニ於テ海軍ノ業務ニ從事シ
 或ハ海軍軍事行動ニ參加シ爲ニ傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ
 罹リ死歿シタルトキハ死亡ノ日ヲ以テ左記ニ據リ取扱
 フコトニ定メラレ候

記

- 一、徵備船船員ハ各身分待遇ニ應シ囑託又ハ雇員、
 傭人トス
- 二、海軍ニ於テ臨時ニ使役スル人夫ハ傭人トス
- 三、其ノ他軍人、軍屬以外ノ者ハ夫々其ノ身分ニ應シ
 囑託又ハ雇員、傭人トス

軍務二機密第一一四七號

昭和十二年八月二十八日

海軍省軍務局長

各廳長殿

爆彈用荷造箱ニ關スル件申進

爆彈荷造用木箱材料不足勝ニ付各部ニ於テ不要トナリ
 タル同空箱ハ爲シ得ル限り便アリ次第最寄軍需部ニ還

納セシメラレ度

追テ各軍需部ハ各工廠ノ要求ニ應ジ新製爆彈ノ荷造
用トシテ便宜之ヲ供與ノコトニ取計相成度

海人機密第一號ノ三一〇

昭和十二年八月三十日

海軍省教育局長
海軍省人事局長

各鎮守府參謀長殿

普通科電信術練習生ノ追加採用ニ

關スル件申進

官房機密第三四七三號ニ依リ追加告達セラレタル普通
科電信術練習生ノ採用等ニ關シテハ左記ニ依リ取計ハ
レ度

記

一、昭和十二年六月三十日入團ノ徵兵タル水兵ヨリ採
用スルコト

二、新兵修業期間ハ三箇月トス爲念

三、海軍通信學校規則第二十三條ノ規定ニ依ル身體檢
査、學力試験及適性檢査ヲ行ヒ同第十九條ニ適合
スル者ヲ選抜シ速ニ採用者ヲ決定スルモトス

四、海軍通信學校ヘノ入校期日ハ昭和十二年十月一日
ヨリ三日迄トス

〇 辭 令

海軍技術會議議員海軍大佐 濱 田 淨
海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス(海軍省)
海軍技師 坪井 豊市
上海方面へ出張ヲ命ス(海軍省)

〇 雜 款

〇代將旗指定
第三航空戰隊司令官ハ本月二十七日代將旗ヲ神威ニ指
定セリ

〇司令驅逐艦變更
第十四驅逐隊司令ハ昨二十九日司令驅逐艦ヲ葵ヨリ菊
ニ變更セリ

〇司令潜水艦變更
第八潜水隊司令ハ本月二十五日伊號第五潜水艦ヨリ伊
號第六潜水艦ニ、第十八潜水隊司令ハ本月二十二日司
令潜水艦ヲ一時伊號第五十四潜水艦ニ就モ變更セリ

海軍公報(部内限) 第二千七百二號 昭和十二年八月三十日

(別表)

品名	日額	旬額	備考
品名	日額	旬額	備考
(一) 支那陸上ニ在ル特別陸戰隊、艦隊、航空隊、防備隊	日額 二〇瓦	旬額 五〇瓦	一、本表ノ梅干ノ増給ヲ受クル者ニハ海軍給與令施行細則第二十表備考第八號第一項ニ依ル梅干ヲ増給セズ
(二) 支那及ビ支那沿岸ニ在ル艦隊、海軍基地ニ在ル艦隊、(上記部隊ヲ除ク)	日額 二〇瓦	旬額 五〇瓦	二、(二)及(三)該當艦隊ノ電信員、暗號員ニハ清涼飲料旬額一・七五立及鶏卵日額六〇瓦ヲ給スルコトヲ得
(三) 臺灣及關東州ニ在ル艦隊(上記部隊ヲ除ク)	日額 二〇瓦	旬額 五〇瓦	三、(四)該當ノ電信員、暗號員ニココア又ハコーヒー及白砂糖若ハ清涼飲料ヲ給スルハ一日十四時間以上當直勤務ニ服シタル場合ニ限ル
(四) 内地及朝鮮ニ在ル艦隊ノ電信員	日額 一〇瓦	旬額 三〇瓦	四、(五)該當ノ機關員、主計科炊炊員ニココア若ハ葛粉及白砂糖ヲ給スルハ艦船航行中ノ場合ニ限ル
(五) 海軍給與令施行細則第二十表備考第八號第二項ニ依ル主計科炊炊員	日額 二〇瓦	旬額 六〇瓦	五、本表ノ糧食ハ食料ノ支給ヲ受クル者ニハ之ヲ給與セズ
記 事			六、本表ノ糧食ハ大正十五年官房第二〇六九號又ハ同年官房第二〇七〇號ノ適用ヲ受クル者ニ之ヲ併給スルコトヲ得
			七、本表ノ量額ハ最上限ノ給額ヲ示ス

(昭和十二年八月三十日公報(部内限)別紙)

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月三十日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕、那珂▲、阿武隈▲、▽山城、春日▲

▽沖風▲、峯風▲、▽島風、汐風、灘風、

▽羽風、秋風、浦波▲、磯波▲

伊七、呂五八▲、▽伊二四

富士▲、尻矢、洲崎

(鈴谷)▲(劍崎)▲(高崎)▲

【長浦】 呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五九▲

伊二三

(雁)▲

【浦賀】 (涼風)▲

【館山】 澤風▲

【大湊】 帆風▲

【國館】 大泊▲

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、▽扶桑、伊勢、

球磨、衣笠

夕顔、葛

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、

呂二八▲、伊五一、伊五四、伊五五▲、

▽伊二三、伊二一、▽呂三三、呂三四、

▽伊五三、伊五八、伊五七、伊七一

石廊 (蒼龍)▲(千歲)▲

【大阪】 古鷹▲、青葉▲

▽伊五六

(滿潮)▲(山雲)▲

【神戸】 伊六三、▽伊七二、伊七三

(熊野)▲(荒潮)▲(伊八)▲(伊七五)▲

能登呂▲

【相生】 能登呂▲

【因島】 ▽薄▲、藤▲

【江田内】 平戸、淺間

【舞鶴】 吾妻▲

▽白雲▲、東雲▲、叢雲▲、薄雲▲

伊五二

(大潮)▲

【佐世保】 赤城▲、加古、長良、▽金剛、▽常磐、摩耶、

▽迅鯨、嚴島、大井

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檜▲、萱▲、▽蓼▲、

菱▲、蓬▲、▽綾波、敷波、▽朧、曙、潮、

夕風

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、

呂六一、呂六二、▽呂六八、呂六三、

▽呂六七、呂六五、▽伊五九、伊六〇、

伊四▲

▽鴻、隼、鶴

敷島▲、隱戸、知床、間宮、佐多

(朝潮)▲(夏雲)▲(伊七四)▲

【富江】 呂六四

【長崎】 三隈

【郷野浦】 呂六六

海軍公報(部内限) 第三千七百二號 昭和十二年八月三十日

【馬公】 嗟峨 ▲、夕張
【基隆】 朝風

【鎮海】 榆

【巨文島】 葦

【旅順】 萩、葵

【大沽沖】 萩

【青島】 天龍、龍田

【上海】 出雲、安宅、八重山、熱海、比良、勢多、
鳥羽、二見、保津、堅田、
蓮、栗、梅

【閩江口】 早苗

【福州港外】 若竹

【厦門港外】 松風、春風、旗風

【汕頭港外】 吳竹

【サイパン】 膠州

【マルセイユ】 磐手、八雲

【作業地】 陸奥、長門、日向、霧島、榛名、五十鈴、
木曾、長鯨、神通、由良、名取、鬼怒、
川内、高雄、龍驤、鳳翔、沖島、
神威、白鷹、足柄、羽黑、那智、北上、
妙高、多摩、大鯨、勝力、駒橋、淀、加賀、
鳥海

神風、野風、波風、沼風、初雪、白雪、
吹雪、曉、漣、狹霧、水無月、臯月、

【航海中】

【拂】 (二十九日鏡海發一勝木へ)

天霧、夕霧、朝霧、萩月、望月、文月、
長月、夕月、三日月、夕立、村雨、五月雨、
春雨、時雨、有明、白露、夕暮、初霜、
子日、若葉、初春、夕風、朝風、響、
雷、電、疾風、追風、陸月、卯月、
彌生、如月、矢風、山風、海風、江風、
芙蓉、朝顔、刈萱、太刀風、
伊六八、伊六九、伊七〇、伊六一、
伊六二、伊六四、伊六七、伊六六、
伊六五、伊六一、伊二、伊三、伊六、伊五、
掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
掃一六、掃一四、掃三、掃一五、掃一七、掃一八、
雄、鷲、鳩、千鳥、初雁、友鶴、真鶴、
鳴戸、鶴見、攝津、朝日、室戸、野島襟裳、
早靱

(別表一葉一辭令公報添)

海軍公報 (部内限) 第二千七百三號

昭和十二年八月三十一日(火)
海軍大臣官房

○令 達

官房機密第三四八四號

昭和十二年八月三十一日

海軍大臣

各鎮守府司令長官殿

下士官、兵服役延期ニ關スル件訓令

現ニ服役延期中ノ下士官、兵及昭和十二年十、十一月現役滿期トナルベキ下士官、兵ハ海軍武官服役令第三條第一項第一號、海軍志願兵令第十四條第一項第二號及兵役法第十九條第一項第一號ノ規定ニ依リ當分ノ間服役延期方取計フベシ

○通 牒

經豫第六號ノ八九

昭和十二年八月二十九日

海軍省經理局長

關係各廳長殿

接待費ノ件通知

今次事變ノ爲中華民國沿岸ニ派遣セラレタル艦船ニ對スル大正六年官房第一一五一號(會計法規上卷一一四頁ノ五)別表備考第一號ノ接待費ニシテ第一、第二艦隊ノ艦船及聯合艦隊附屬艦船ニ於テ要スル分ハ北支事件費支弁ノコトニ御了知相成度

經豫第三號ノ二八八

昭和十二年八月三十日

海軍省經理局長

各支出官殿

日本銀行代理店ニ關スル件通知

首題ノ件ニ關シ大藏省理財局長ヨリ左記ノ通通牒有之候

記
藏理第五七三號

昭和十二年八月二十七日

大藏省理財局長 關原 忠三

海軍公報 (部内限) 第二千七百三號 昭和十二年八月三十一日

七八九

海軍公報(部内限) 第二千七百三號 昭和十二年八月三十一日

七九〇

海軍省經理局長 村上春一殿

國庫金竝政府有價證券ヲ取扱フ日本銀行代理店ヲ今般
中華民國北平ニ設置シ來ル九月一日ヨリ同地方ニ關係
ヲ有スル官廳ノ事務ノミニ限リ取扱ハシムルコトト相
成候ニ付此段及御通牒候也
追而本件ハ官報ニ告示ノ手續ヲ採ラサルニ付御含置
相成度

航本機密第一九七二號

昭和十二年八月三十日

海軍航空本部長

佐世保、廣海軍工廠長
海軍航空廠長殿

航空兵器修理材料供給ノ件通牒

昭和十二年四月一日航本機密第六三二號ニ左記ヲ追加
ス

記

供給先

年額

第十二航空隊	一、五〇〇圓
第十三航空隊	一、五〇〇圓
第二十一航空隊	五〇〇圓
第二十二航空隊	五〇〇圓

第二十三航空隊	一、〇〇〇圓
軍艦 鳥海	二〇〇圓
同 妙高	二〇〇圓

〇 辭令

遞信局書記 原野 虎次郎

第一海軍軍用郵便所所員ヲ命ス
但シ身分ノ取扱ハ判任官ニ準ス

(各通) (同) 同 通信事務員 吉村 行雄

(備人) 集配手 足立伊之助

第一海軍軍用郵便所附ヲ命ス
但シ身分ノ取扱ハ頭書ニ準ス(以上ハ海軍省)

海軍艦政本部附海軍技師 中村 喜忠
補廣海軍工廠造機部部員(以上同)

〇 雜款

〇郵便物發送先

軍艦鳥海宛

自今

旅順郵便局氣付

特務艦野島宛

當分ノ間

特設運送船衣笠丸宛

自今

佐世保郵便局留置

佐世保郵便局氣付

○艦装員事務所設置
驅逐艦山雲艦装員事務所ヲ株式会社藤永田造船所内ニ
設置シ八月二十四日ヨリ事務ヲ開始セリ

海軍公報(部内限) 第二千七百三號

昭和十二年八月三十一日

七九一

○艦船所在

指印ハ「ハ」ホ「フ」
定ヲ要セズ

○八月三十一日午前十時調

【横須賀】 對馬▲、愛宕、那珂▲、阿武隈▲、春日▲、

▷山城

沖風▲、峯風▲、▽島風、汐風、灘風、

▽羽風、秋風

伊七、呂五八▲、▽伊二四

富士▲、尻矢、洲崎

(鈴谷)▲(劍崎)▲(高崎)▲

【長浦】 呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五九▲、

伊二三

(雁)▲

涼風

澤風▲

帆風▲

大泊▲

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、▷扶桑、伊勢、

球磨、衣笠

夕顔、葛

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、

呂二八▲、伊五一、伊五五▲、▽伊二二、

伊二一、▽呂三三、呂三四、▽伊五四、

伊五三、伊五八、伊五七、伊七一

石廊

(蒼龍)▲(千歲)▲

古鷹▲、青葉

【大阪】

【神戸】

(滿潮)▲(山雲)▲
伊六三、▽伊七二、伊七三

(熊野)▲(荒潮)▲(伊八)▲(伊七五)▲

能登呂▲

因島▽薄▲、藤▲

【江田内】 平戸、淺間

【舞鶴】 吾妻▲

▽白雲▲、東雲▲、叢雲▲、薄雲▲

伊五二

(大潮)▲

【佐世保】 赤城▲、加古、長良、▷金剛、▷常磐、摩耶、

▷迅鯨、嚴島、大井

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檜▲、荳▲、▽伊六三、

菱▲、蓬▲、▽綾波、敷波、▽朧、曙、潮、

朝風

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、

呂六一、呂六二、▽呂六八、呂六三、

▽呂六七、呂六五、▽伊五九、伊六〇、

伊四▲

▽鴻、隼

敷島▲、知床、間宮、佐多▲

(朝潮)▲(夏雲)▲(伊七四)▲

【富江】 呂六四

【長崎】 三隈

【郷野浦】 呂六六

【馬公】 嵯峨、▷夕張

海軍公報(部内限)第二千七百三號

昭和十二年八月三十一日

七九三

【基隆】鴨
 【巨文島】葦
 【旅順】萩、葵
 【大沽沖】萩
 【青島】天龍、龍田
 【上海】出雲、安宅、八重山、熱海、比良、勢多、
 鳥羽、二見、保津、堅田
 蓮、栗、梅
 【閩江口】早苗
 【福州港外】若竹
 【厦門港外】松風、春風、旗風
 【汕頭港外】吳竹
 【サイパン】膠州
 【マルセイユ】磐手、八雲
 【作業地】陸奥、長門、日向、霧島、榛名、五十鈴、
 木曾、長鯨、神通、由良、名取、鬼怒、
 川内、高雄、龍驤、鳳翔、沖島、
 神威、白鷺、足柄、羽黒、那智、北上、
 妙高、多摩、大鯨、勝力、駒橋、淀、加賀、
 鳥海
 神風、野風、波風、沼風、初雪、白雪、
 吹雪、曉、漣、狭霧、水無月、皐月、
 天霧、夕霧、朝霧、菊月、望月、文月、
 長月、夕月、三月月、夕立、村雨、五月雨、
 春雨、時雨、有明、白露、夕暮、初霜、

【航海中】

【梯】(二十九日鎮海發—勝木へ)
 浦波、磯波 (三十日横須賀發)

子日、若葉、初春、夕風、朝風、響、
 雷、電、疾風、追風、陸月、卯月、
 彌生、如月、矢風、山風、海風、江風、
 芙蓉、朝顔、刈萱、太刀風、楡、夕風、
 伊六八、伊六九、伊七〇、伊六一、
 伊六二、伊六四、伊六六、伊六六、
 伊六五、伊六一、伊二、伊三、伊六、伊五、
 伊五六
 伊五六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
 掃一六、掃一四、掃一三、掃一五、掃一七、掃一八
 雄、鷲、鳩、千鳥、初雁、友鶴、真鶴、鶴
 鳴戸、鶴見、攝津、朝日、室戸、野島、襟裳、
 早鞆、隠戸

(辭令公報添)